

村本建設株式会社（建設業）

1.基本データと業務概要

- ・本社所在地:大阪府大阪市
- ・所在地:大阪府大阪市
- ・従業員数:750名
- ・業種:建設業

建設の調査企画から設計・施工・アフターメンテナンス・リニューアルまでをトータルで展開。

2.熱中症リスクが懸念される作業現場の概要

作業場所

- ・屋内/屋外:屋内(建設途中の建屋内)/屋外(建設現場外部)
- ・リスク要因:建設現場は屋外であれば直射日光、屋内であれば狭小な密閉された空間(例:ごみ処理場建設現場の地下など)で作業にあたる場合あり。WBGT値が高値のもとでの作業が継続するケースも発生

作業内容

建設現場での建設作業

WBGT値計測体制

- ・計測実施状況:常に計測(朝礼広場にて)、11:00と15:00の値を掲示



屋外の現場。下に鉄板があり
輻射熱が著しい



朝礼広場前の熱中症対策掲示物



現場の養生用囲いに設置された
WBGTチェックモニター



11時と15時のWBGT値を掲示

3.基本的取組事項

作業環境管理

- ・WBGT値軽減対策設備としてテント、すだれ、スポットクーラー、ミストファン、日よけ、パラソル
- ・休憩場所の整備としてプレハブ小屋(現場の大小にかかわらず必ず設置。エアコン、冷蔵庫、製氷機を配置)、テント(ミストファンやスポットクーラー、扇風機、冷水器、製氷機配備)、電源のない休憩場所では凍った飲料をクーラーボックスに準備



エアコン、冷蔵庫、給水機を
設置した休憩用プレハブ



木陰を利用したテント。扇
風機を設置



テント内の冷水器と製氷機



テント内クーラーボックスに
入れた凍ったスポーツドリ
ンク

作業管理

- ・空調服、腕時計型熱中症警告計(現場リーダーが装着し、熱中症リスクが高まるとアラームが鳴り、現場ごとに休憩するルールを設定)、ヘルメット装着型の気化熱利用冷却具、クールタオル、塩分補給飴の支給
- ・WBGT指数計を持つ村本マイスター※1が午前1回、午後1回の巡視し作業環境を監視
- ・1時間に1回の休憩時間を設定、外気温-5℃以内に調整したエアコンを設置した休憩場所で休憩
- ・WBGT値を現場事務所前の黒板に書き、朝礼時や作業時間内に確認、リスクを共有
- ・月に1回、安全衛生協議会等で熱中症に対する教育を実施。村本マイスターが参加するマイスター会においても、専用テキストを使用した講習会を実施。マイスターは講習会での知識を現場で朝礼時、作業員に伝達し熱中症対策を徹底

※1 きわめて優れた技能と知識を持つ職長を認定する制度。後述



空調服



腕時計型熱中症警告計
(現場リーダーが装着)



ヘルメット装着用気化熱
利用冷却具



村本マイスターによる
巡視



外気温-5℃以内に調整した
エアコンの効いた休憩場所



休憩場所内に設置された
製氷機



休憩場所に常備の対策グッズ



水分補給用自動販売機

- ・毎朝、朝礼時に検温、睡眠、食事、体調を確認、その後水分と塩分をとってから作業を開始
- ・クラウドシステムで健康管理を実施。持病がある、高血圧などの作業員には監視を強化し、作業配置を考慮
- ・暑熱順化していない新規入職者は朝礼時に紹介し、周囲の作業員が注意を払い、逐次声掛けをするよう指示
- ・クールワークキャンペーンに合わせ、健康チェックリストを使用して安全衛生担当者がパトロール、持病などリスクのある作業員は特にマーク

4.特に配慮している事項

特に配慮している事項とその対策

建設現場の中にはごみ処理場等の地下の狭小な密閉空間など、WBGT値の高値が継続する現場での肉体労働が継続することがある。しかし、工期を守ることは最大の責務の一つであり、WBGT値が高値であるからといって、作業を中断することは難しい。そこでWBGTが高値の状況で継続する作業であっても、熱中症者を出さないための対策を構築

①村本マイスター制度を活用した熱中症対策

「村本マイスター」(極めて優れた技能と知識を持つとして認定された職長)が開く勉強会であるマイスター会において熱中症対策講習会を行い、現場に戻ったマイスターが作業を直接指導監督
マイスターは遮熱塗装の保護具、空調服、携帯式のWBGT指数計、熱中症ウォッチなどを装備する。また新たな熱中症対策グッズをモニターとして装着し、効果を検証。結果が良ければ一般作業員にも配布を検討

②「熱中症の症状と対応の標準」を作成

熱中症の症状が見られた場合、あらゆる作業員が対応できるよう徹底

③一般作業員の相互注意喚起

マイスターや現場の職長だけでなく、作業員が相互に体調に注意を払うことを目的に、「一声掛け合い運動」を展開。体調に少しでも異変があれば、すぐ対処できるような体制を整備

④作業員の帰宅時のチェック

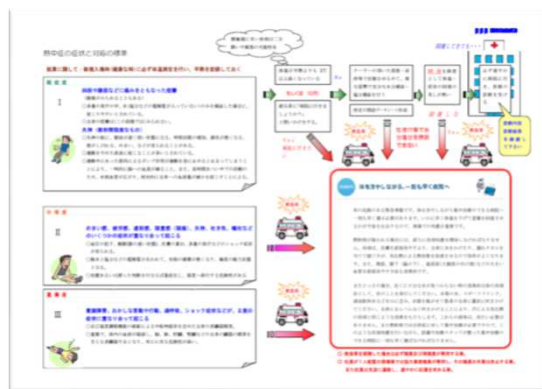
職場では異変がなくても帰宅してから熱中症の症状が出ることもあるので、帰宅時にリーダーが作業員の体調をチェックし、異変がないことを確認



村本マイスター支給品



マイスターに配布されるテキスト



熱中症の症状と対応の標準